

## 令和5年産 紀南のみかん産地情報

2023/07/28

### 1. 開花～着果状況

本年の早生みかんは、満開日が4月29日と前年より3日程度早く、平年より4日程度早くなった。

生理落果は満開後の曇雨天日が多く日射量が少なかったことから、第一次生理落果は多くなり、第二次生理落果もだらだらと続いた。



7月21日の定点着果量調査では、極早生の着果は23.0果(前年比87%、平年比91%)で前年よりやや少なく平年並み、早生は19.2果(前年比94%、平年比93%)で、前年・平年並みとなった。

### 2. 果実の肥大・品質

7月20日時点の肥大は、日南1号で前年・平年並みとなり、早生は前年・平年よりやや大きくなっている。また品質については、酸度は日南1号で前年・平年よりやや低く、早生は前年並みで平年よりやや低くなっている。糖度は各品種とも前年・平年よりやや高くなっている。

品目	5年産			4年産			平年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	39.8	3.72	7.7	39.0	4.01	6.9	39.4	4.05	7.1
早生	41.3	4.03	7.5	36.6	4.10	6.6	36.3	4.19	7.0

### 3. 品質向上対策

現在、果実品質向上のため、摘果やマルチ被覆、フィガロン散布を啓発している。また、味・外観を向上させるため、着果の多い極早生の摘果は8月中旬までに、早生では9月下旬～10月上旬までに仕上げ摘果を進める。

### 4. こだわりグループの取り組み

今年で19年目の「極早生こだわり」は、75名11.3ha、16年目になる「早生こだわり」は、36名6.6haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を計画しており、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

### 5. 今年産の生産予想量(7月28日時点)

単位：t

品目	5年産	4年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,829	2,870	3,027	98.6%	93.5%
早生	5,751	5,935	6,121	96.9%	94.0%
合計(普通含む)	8,596	8,822	9,168	97.4%	93.8%